

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

(4) 農商工連携事業「しらかわ応援団」が田んぼアートに挑戦

JA夢みなみ (福島県)

新規	継続
	○
	(平成 25 年 4 月)

1 動機(経緯)	JA夢みなみ青年連盟しらかわ地区(以下「青年連盟」という。)と白河商工会議所青年部(以下「商工会」という。)が連携し、「農産物の安全・安心のPR」と「白河のすばらしさを知ってもらうこと」を目的とした「しらかわ応援団プロジェクト」の農業体験活動の一環として田んぼアートのイベントを実施しました。
2 概要	平成 29 年 5 月 28 日に青年連盟と商工会が連携し、5 回目を迎える農業体験イベントを開催しました。 イベントでは、当日首都圏から 16 人、地元から 14 人の消費者が参加し、田んぼアートを作る田植えに挑戦しました。 今年の絵柄は白河市のご当地ヒーロー「ダルライザー」で、緑、白、赤、黄色、黒、橙の 6 種類の苗を使用しました。田植えの後、苗は順調に生育し、7 月中旬頃に見頃を迎え、訪れる人々の目を楽しませるとともに、福島県の農業の素晴らしさをPRできました。
3 成果(効果)	本取組みを通じ、福島県の農業のイメージアップと地域活性化に繋げることができました。
4 今後の予定	今後は、酒米「五百万石」を使った酒造り体験を実施する予定で、稲刈り・酒仕込みを経て、平成 30 年の新酒完成を目指します。このような農業体験活動を継続し、今後も風評被害の払拭と地域PRを実施していく予定です。

【絵柄になる場所に苗を植える参加者】



【田んぼアート完成 (平成 29 年 6 月 27 日)】

